

# リサイクル工場ってどんなところ？

## 地域のゴミを資源に変えて 有効活用する工場だよ。

リサイクルとは、使い終わったものを資源に戻して製品を作ること。そのリサイクルを行うのがリサイクル工場だよ。産業廃棄物や一般廃棄物を回収し、工場に運んだあと、処分場で処分や分別をしてリサイクルをしているよ。

### 関東道路 株式会社



## SDGsを2005年から先取りスタート！

桜川市、筑西市、結城市で出た食べ残し、ビニール、紙などの燃えるゴミ、建設現場や道路、建物のがれきを100%リサイクルし、道路作りに欠かせないアスファルトの合材として使用しています。そんなリサイクル工場で持続可能な社会を目指すSDGsを2005年から先取りしてスタートし、ゴミの地産地消に取り組んでいます。



空き地や屋根の上にある太陽光パネルは、使用の期間が過ぎるとゴミになります。それを道路の一部として再利用する仕組みを作り上げました（特許を取っています）。



道路やビルを壊した時に出る大量のコンクリートやアスファルトは、リサイクル工場ですべて砕いて、道路の舗装工事に100%再利用しています。

太陽光パネルもリサイクルできるんだね

## はたらく人に聞いてみた！



### INTERVIEW

道路やお店の駐車場を作る仕事をしています。お客さまと打ち合わせをしながら、希望に沿ったものを作っていきます。工事が完成した時はとてもやりがいを感じます。街づくりを通して社会に貢献できる、誇らしい仕事です！

営業部

高久 祐輔 さん



### INTERVIEW

アスファルトと石などを混ぜて道路に使う材料を作ったり、古くなったアスファルトをリサイクルしたり、道路作りの最初から最後まで携わっています。アスファルトを作り上げる工程を間近で見られることがこの仕事の楽しいところです！

合材リサイクル事業部

深谷 祐希 さん



## リサイクルの仕組み

### 家庭のゴミ



家庭から出た食べ残し、ビニール、紙などの燃えるゴミをゴミ処理施設に運びます。

### ゴミ処理場



ゴミ処理施設で燃やしたゴミは、灰やスラグと呼ばれる黒い塊になります。

家にあったゴミが全部リサイクルされて、みんなの役に立つ道路に変身！まさにゴミの地産地消だね！



### 工場へ運ぶ



灰やスラグをリサイクル工場に運んで、混ぜやすいように細かく砕いてチップにします。

### ミキサーにかける



細くなったものを、がれき、アスファルトなどとミキサーにかけて混ぜます。

### 道路を作る



ゴミをリサイクルして混ぜたアスファルトを使って、道路を舗装するための工事をします。

ここにも注目!!



工場を使う電気の80%を太陽光発電で作っています。



リサイクルの様子がよく分かる小学生向けの工場見学も実施中！

もっとちょうさする!



茨城県筑西市下川島635

0296-34-1211

会社ができた年:1972年

人数:46名

<https://www.kanto-doro.co.jp>